



令和6年度 藤代南中学校 グランドデザイン



本県教育の目標

取手市の教育目標

学校教育目標

藤代南中学校の校訓

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



生徒の豊かな人間性と主体的に生きる力の育成
～ 自ら学び、成長できる人間づくり ～

目指す学校像

目指す生徒像

目指す教師像

た や か
く さ し
ま し く
く 校訓

学校経営の方針

- ①「藤南プラン」(重点カリキュラム)を策定し、カリキュラム・マネジメントの推進を通して、学校教育目標の実現を目指す。
- ②生徒が主語、生徒が主役の学校づくりをすすめ、「チーム藤南」として全員担任制、教育相談システムを通して、生徒一人一人を大切にしたい教育活動の実践・充実に努める。
- ③学校組織全体としての指導力の向上と、コンプライアンス意識を高めるための実践的な研修を、計画的に実施する。
- ④コミュニティ・スクールを生かした家庭・地域との連携・協働、小中連携により、地域に開かれた学校づくり、地域に信頼される安寧な学校づくりに努める。
- ⑤「2学期制」の良さを生かし、働き方改革を推進する。働きやすい職場環境づくりや風通しのよい職場づくり、効果的な教育活動の展開に全職員で取り組む。

全員担任制

人間づくり

教育相談部会システム

楽しい学校

「藤南プラン」(重点カリキュラム)

2学期制

学ぶ力向上

【学ぶ力向上プロジェクト】
一人一人の豊かな学びの実現に向けた授業づくりの推進、学力の向上。

こころ育成

【こころ育成プロジェクト】
やさしい心、お互いのよさを認め合う心、挑戦する心、豊かな人間性の育成。

健康・自立

【健康・自立推進プロジェクト】
たくましく生きるための実践力、運動に親しむ資質・能力の育成、体力の向上。

家庭・地域、小学校、学校関係者等との
連携・協働による教育力の向上

「みそあじ」
み なり
そ うじ
あ いさつ
じ かん

「Clean Smile」
生徒がつくる
安心
明るい挨拶
声かけ・相談

自立と社会参加に向けた
特別支援教育の充実

家庭・地域から信頼される
学校づくり

令和6年度 組織目標

- 「生徒が主語」「生徒が主役」の教育活動を通して、生徒の可能性を伸ばす豊かな学びを実現する。
- 「チーム藤南」で、一人一人の生徒の「こころの育ち」を見守り、人間としての成長を支援する。

校内研修テーマ

主体的対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
～これまでの教育実践とICTのそれぞれのよさを生かして～

学校教育目標

生徒の豊かな人間性と主体的に生きる力の育成 ～自ら学び、成長できる人間づくり～

目指す生徒像

- 学びを生かそうとする意欲をもち、自ら進んで学習に取り組む生徒
- 豊かな人間性と他者を思いやる心をもつ生徒
- 心身ともに健康で、たくましく生きる生徒

目指す学校像

- 一人一人が輝く、活力ある学校
- いじめのない、安全で安心して生活できる学校
- 家庭や地域と連携・協働する、開かれた学校

教員の資質の向上～「資質の向上に関する指標」を踏まえた研修と実践の往還～

- ①人間性豊かで、高い使命感をもって、教育にあたることができる
- ②子どもの多様性を理解し、一人一人に寄り添った関係を築くことができる
- ③子どもの実態や社会の変化を的確に捉え、効果的な学びをデザインできる
- ④授業改善に向け検証と研修を重ね、実践的専門性を高めることができる
- ⑤他の教職員と協働し、学校教育目標の具現化に資することができる

「藤南プラン」(重点カリキュラム)

【学ぶ力向上プロジェクト】

◎一人一人の豊かな学びの実現に向けた授業づくりの推進

- 1 「個別最適な学び」「協働的・探究的な学び」の実現、「藤南スタイル」の取組
- 2 一人一台端末を活用した授業力の向上、学力の向上のための教員研修の充実



【こころ育成プロジェクト】

◎やさしい心、お互いのよさを認め合う心、挑戦する心と豊かな人間性の育成

- 1 「み・そ・あ・じ」「Clean Smile」の日常的な実践のための指導の工夫
- 2 道徳の時間を要とした道徳教育の充実、特別活動の充実
- 3 困りごとの早期発見・早期対応・早期解決を目指す「教育相談システム」の活用と「心の教室(校内フリースクールの教室)」による居場所づくり



【健康・自立推進プロジェクト】

◎たくましく生きるための実践力、運動に親しむ資質・能力の育成、体力の向上

- 1 学校体育・学校健康教育・運動部活動の充実
- 2 生徒会を中心とした自主的な学校行事や生徒会活動の推進
- 3 心と体を一体化と捉えるための外部指導者による「こころの授業」の実施



◎自立と社会参加に向けた特別支援教育の充実

- 1 適切な学びの場ガイドライン活用等、特別支援教育に関する教員研修の実施
- 2 小学校、特別支援学校のセンター的機能を活用した連携・協力



◎家庭・地域、小学校、学校関係者等との連携による教育力の向上

- 1 家庭・地域の教育資源の活用(コミュニティ・スクール、キャリア教育、地域部活動等)
- 2 教育活動の情報発信による家庭・地域、小学校、学校関係者等との連携・協働
- 3 とりでサステナブル学習を通した持続可能な環境教育への取り組み

◎家庭・地域から信頼される学校づくり(教師力の向上)

- 1 生徒も教師も安心・安全な活動のできる安寧な学校づくり
- 2 教職員一人一人の資質・能力の向上による教育活動の充実
- 3 「2学期制」の良さを生かした働き方改革・業務改善の推進、風通しのよい働きやすい職場づくり、コンプライアンス意識の高揚。

○学力診断テスト 思考・判断 各学年 + 2
○自主的に学習に取り組んでいる生徒 + 2 %
○デジタル教科書の活用 全教科

○あいさつを進んでしている生徒 + 2 %
○黙働を意識して取り組んでいる生徒 + 2 %
○自分の行動に責任をもっている生徒 + 2 %

○進んで運動し、体力の向上に努める生徒 + 2 %
○生徒会主体による「Clean Smile」運動の実施 3 回以上
○外部指導者によるこころの授業の実施 全学年

○教育相談部会 週 1 回の開催
○困りごとや不安にいつでも相談できる + 5 %
○将来の夢や希望を持っている生徒 + 5 %